# 新たに特別委員会委員を選任

3月定例会最終日には、2年の申し合わせ任期や正副議長の就任に伴い、臨海地域振興整備特別委員会及び水資源調査特別委員会委員の新たな選任と、議会活性化特別委員会委員の補欠選任が行われました。

各特別委員会の構成は、次のとおりです。

### 臨海地域振興整備特別委員会

委員長　行元　博
副委員長　黒河紘一郎
委員　藤井武彦
〃　御荘秀樹
〃　岡村重治
〃　伊藤新平
〃　堀江幸二
〃　武田功
〃　藤田節雄
〃　伊藤孝司

### 水資源調査特別委員会

委員長　坪井剛
副委員長　越智絹恵
委員　髙橋章哲
〃　髙橋保
〃　一色伸昭
〃　臼坂均
〃　堀江幸二
〃　楠學
〃　藤田節雄
〃　莖田元近

### 議会活性化特別委員会

（補欠選任）
委員　行元　博

## 特別委員会の消滅

### 総合計画等検討特別委員会

総合計画等検討特別委員会は、平成26年9月に設置し、新市建設計画（変更）や第2期総合計画について、幾多に及ぶ委員会の審査又は調査を経て、平成27年3月定例会初日に最終報告を行い、その報告をもって本特別委員会は消滅しました。

### 庁舎整備特別委員会

庁舎整備特別委員会は、平成21年12月から5年有余、新庁舎の建設や耐震改修など一連の庁舎整備について、調査・研究を進めて参りましたが、庁舎新館は、平成26年2月に竣工し、本館の改修工事は、既に着手しており、平成27年度中の完成を待つのみとなりました。平成27年3月定例会において、予算審査と最終報告を行い、全ての調査・研究を終了し、本特別委員会は消滅しました。

## 議会活性化特別委員会の審議状況 No.1

議会活性化特別委員会は、平成26年12月に設置し、現行の議会運営の検証に加え、先進市議会の取組事例研究や委員間討議の内容などを踏まえ、議会の活性化に関する検討事項を洗い出しながら、継続して議論を重ねているところであります。

その中で、次の事項について、一定の結論を得ましたことから、平成27年3月13日付けで議長に第1次答申書を提出しました。

答申事項

(1) 議案に対する議員の賛否結果の公開について

(2) 議会独自の災害対策に関する取組について

以上2つの事項は、議長から議会運営委員会に諮問し、協議の結果、(1)は、議員個人の賛否を明らかにすることで議員の政治責任をよりいっそう明確にするとともに、議会の公開性を高めるため、平成27年3月定例会における賛否結果を議会広報紙（本号5ページ掲載）で公開することとしました。

(2)は、平成26年2月に全国市議会議長会が発表した「都市における災害対策と議会の役割」に関する調査報告を基に、全国的な動きとして、災害対策関連を審議する特別委員会の設置や、議会の災害時対応マニュアルの策定、議会独自の参集訓練などの取組が見られます。

本市議会においても、平成27年度実施の東日本大震災被災地視察研修において、復興の進行状況と併せ、議会独自の災害対策への取組をテーマに掲げることとしました。